

チーターの「ズーナ」が新天地へ移動します！
～「ズーナを送る会」の開催～

千葉市動物公園では、令和2年度のチーター新展示施設公開に合わせ海外の動物園より導入した7頭のチーターのうち、メスの「ズーナ」が国内のチーター繁殖計画に基づき群馬サファリパークへ移動することとなりましたので、お知らせします。

また、飼育担当者が思い出を語る「ズーナを送る会」を開催しますので、併せてお知らせします。

1 移動個体

- (1) 名前 ズーナ
- (2) 性別 メス
- (3) 生年月日 平成28年5月27日
- (4) 来園日 令和2年6月9日
- (5) 来園先 ノルウェー クリスチャンサン動物園
- (6) その他 一緒に来園した「ズラヤ」の妹



ズーナ

2 移動について

- (1) 日付 令和4年1月19日（水）※休園日のため非公開
- (2) 移動先 群馬サファリパーク（群馬県富岡市岡本1）

3 「ズーナを送る会」の開催

- (1) 日時
令和4年1月7日（金）13:30～14:00
- (2) 場所
動物科学館1階 レクチャールーム
- (3) 内容
飼育担当者が来園した日からの思い出や国内チーターの繁殖や移動について、動画を交えて語ります。
- (4) 定員
60名（先着順）
※定員になり次第、締め切ります

4 ズーナの展示公開日時

公開日	時間	備考
12月28日（火）	9:30～11:45	
1月 2日（日）	9:30～11:45	
3日（月）	13:30～16:30	
7日（金）	9:30～16:30	「ズーナを送る会」開催
9日（日）	13:30～16:30	
11日（火）	9:30～11:45	
14日（金）	9:30～11:45	
16日（日）	9:30～11:45	
17日（月）	9:30～11:45	
18日（火）	9:30～16:30	当園での最終展示公開日

※動物の体調や当日の気温・天候等により、展示を見合わせる場合があります。

5 経緯

初期導入の7頭は、千葉市が海外からの導入を計画する中、ヨーロッパの動物園水族館協会(EAZA)より「日本の繁殖プログラムに対し最大7頭の提供が可能」との回答を得ました。千葉市の最大4頭の導入計画を大きく上回ることから、対応を(公社)日本動物園水族館協会(JAZA)と協議した結果、千葉市が代表して一括の寄贈を受け、その後に国内の繁殖プログラムの中での縁組を進めることで調整を実施し導入を行いました。

今回、JAZAによるチーターの繁殖計画において、血統等の判断により群馬サファリパークで飼育されているオスとの縁組が行われることとなりました。

《参考》

1 チーターについて

(1) 保護状況

レッドリスト VU (絶滅危惧Ⅱ類:絶滅の危険が増大している)

ワシントン条約付属書 I

※北西アフリカチーター・イランチーター CR (絶滅危惧ⅠA類)

(2) 特徴

体長 105~152cm、尾長 51~87cm、体重 35~65kg

体表は黄褐色で腹部は白く、体全体に黒い小斑がある。

地上最速の動物で、ほんの数秒で時速110km以上に達する。

(3) 生態

草地、サバンナ、山地など様々な土地で見られる。メスは保育期以外単独で生活し、子ども単独で育てる。オスは単独、または他のオスと一緒に生活する。昼行性で狩りは視覚に頼っている。天敵はブチハイエナ、ライオン、ヒョウなど。

(4) 分布

サハラ砂漠以南と北西部、東部の一部およびイラン

(5) 飼育頭数

ア 千葉市動物公園 雄5頭、雌8頭

イ 国内飼育頭数(14施設) 雄51頭、雌42頭 計93頭

※日本動物園水族館協会資料(令和3年6月9日現在)